



西桂町 議会だより

第9号

平成7年8月23日発行

ウォッチ ザ GI-KA-I

まちづくりは議会から



順調に整備される「町民憩いの森」

7月臨時議会報告 (2ページ)

前田町長、「活・活・西桂町づくり」を提示

6月定例議会報告 (4・5ページ)

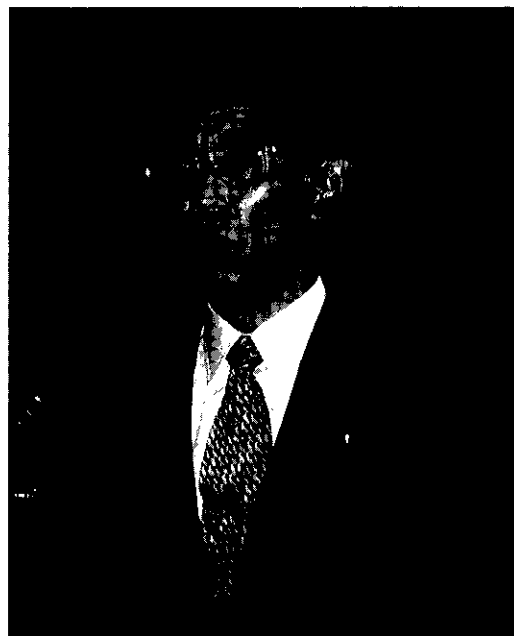
榎田前町長、勇退の意を表明

オウム現地調査レポート (6・7ページ)

7月臨時議会

前田町長所信表明

「活・活・西桂町づくり」の推進を!!



前田町長初の議会となる七月臨時議会は、平成七年七月二十一日に会期一日で開催され、町長より提案された二案件について審議し、すべて可決されました。

七月臨時議会の開会に当たり、提案理由の説明に入り、議長の前、議長の承認を得ましたので、就任のご挨拶をさせていただきます。議員各位におかれましては四月統一地方選挙に当選されましたことを心よりお祝い申し上げます。

さて、私も去る六月に西桂町の町長に町民からのご支援を得、又議員の皆様からの暖かいご支援を賜りまして無投票当選させていただきましたことに対し、心より感謝申し上げる次第で

一、**横田町政の継承**
平成七年度の事業執行につきましても、横田町政を継承してまいる所存であります。

就任にあたりまして議員の皆様方のご指導・ご協力を賜りながら全力投球で町政を担当してまいる所存でございますので何卒よろしくお願いいたします。

二、「活・活・西桂町づくり」の推進
県においては、天野知事が提唱しております「幸住県山梨」の建設に向かって二期目をスタートされておりますが、町においても平成四年度に第三次長期総合計画がスタートしております。

しまして防災対策を検討していきたいと考えております。環境では、県の事業として大沢公園下流にも地権者のご協力を得まして公園整備をしてまいりたいと考えております。

三、**主要政策**
去る一月十七日未明に発生いたしました阪神・淡路大震災は神戸市をはじめ周辺市町村の都市機能を一瞬のうちに壊滅させ死者五千有余人を越す戦後最悪の震災となりました。町においてもいつ災害が起こりましても瞬時に対応できるように議員の皆様をはじめ町民各位の参加・ご指導をお願い

産業におきましては、三ツ峠を中心とした観光に力を注いでまいります。登山道に桜並木の整備を行い、町民総参加の植樹を考えております。また、教育では生涯学習と青少年のための事業にも積極的に取り組むたいと考えておりますので、今後議員各位のご指導・ご協力をお願いするところであります。

審議案件

- ◎議案二十一 選挙長等の報酬及び費用弁償条例の一部改正
- ◎同意四 西桂町監査委員選任につき同意を求める



渡辺 卓三 監査委員

七月臨時会日程

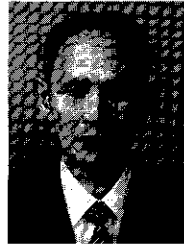
17日 議会運営委員会
21日 本会議開会

町長あいさつ、提案理由一括説明(議案二十二、同意四)
総務委員会付託
本会議休憩
連合審査会
(付託議案審議)
本会議再開
付託議案総務委員長報告(議案二十一、同意四)
質疑・討論・採決(すべて可決)
本会議閉会

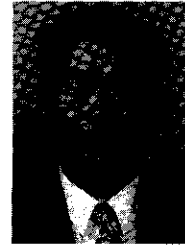
富士五湖広域行政事務組合報告

当町の梅原議員が副議長に、

小林議員は消防委員会委員に選出される。



小林隆芳
広域消防委員会委員



梅原啓一
広域議会副議長

統一地方選により、各市町村議会より新たに選出された組合議員の初議会となる、平成七年六月五日に開催された富士五湖広域行政事務組合臨時議会の議会人事により、当町の梅原議員が副議長に、小林議員は消防委員会委員に選出されました。

平成7年度富士五湖広域行政事務組合
一般会計当初予算

歳入歳出総額	1,022,540千円
(主な歳入内訳)	
企画費負担金	49,397千円
(うち西桂町)	2,865千円)
消防費負担金	889,085千円
(うち西桂町)	62,701千円)
(主な歳出内訳)	
企画振興費	55,389千円
消防総務費	854,896千円
消防事業費	72,592千円

平成7年度富士五湖広域行政事務組合
富士五湖ふるさと振興整備
事業特別会計当初予算

歳入歳出総額	25,751千円
--------	----------

平成7年5月31日 町議会議員研修より



現地視察・小学校プール



榎田前町長あいさつ



議員研修・各会計予算説明



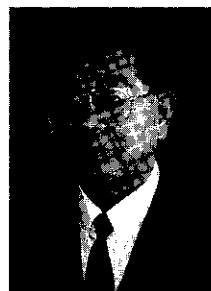
現地視察・簡易水道水源地

6月定例議会

榎田町長 8年間ご苦勞様でした

榎田町長所信表明の際、 今期限りで勇退を表明

町長提出九案件、議員提出二案件を全て可決



町長あいさつ

当町におきましても議員各位のご協力、町民の皆様のご支援により健康管理センターの敷地整備も終わりに建設にむけて始動したところでもあり、去る六月九日には入札も終わり各工事の業者も決まったところであります。また、町内各工事等も予定したところのものから六月一日に発注が終ったところでもあります。私事で恐縮であります。私の任期は平成七年七月十日であります。任期中で町長職を退任致します。

立候補は致しません。任期中全力を捧げまして職務に励みますのでよろしくご指導、ご協力のほどお願い致します。

謝辞

石原 滋 議員

議会を代表して、謝辞をおおくりいたします。

二期八ヶ年議員の皆様方にはいろいろのご指導ご鞭撻を賜り感謝に堪えません。また、町民の皆様方にはいろいろのご指導ご鞭撻、ご協力、ご吐責をいただく中で町勢発展のため努力して参りました。町民の方々の深いご理解、暖かいご支援を感謝致しますとともに、町民の皆様のご健勝をお祈り致します。職が終わりましても一町民として町の発展のためにご協力を申し上げます。

(六月定例会会議録より)

昭和六十二年七月町長の職にご就任以来、町民総参加の町づくりを基本理念として行政を展開し、その重責を見事に果たして参りました。事業半ばにしての勇退は、惜しんでも余りあるものであります。立場は変われども、変わらぬご指導ご助言を賜りたいと存じます。

(六月定例会会議録より)

審議案件

〔条例〕 一件

- ◎議案二十一 西桂町国民健康保険税条例の一部改正

〔予算〕 二件

- ◎議案十六 平成七年度西桂町一般会計補正予算(第一号)
- ◎議案十七 平成七年度西桂町老人保健法特別会計補正予算(第一号)

〔議決事項〕 三件

- ◎議案十八 工事請負契約の締結(西桂町健康管理センター建設主体工事)
- ◎議案十九 工事請負契約の締結(西桂町健康管理センター電気設備工事)
- ◎議案二十 工事請負契約の締結(西桂町健康管理センター機械設備工事)

〔同意〕 一件

- ◎同意三 西桂町公平委員会委員選任につき同意を求める



奥 秋 尹 三 公平委員

〔承認〕 二件

- ◎承認五 平成六年度西桂町繰越明許費繰越計算書の報告
- ◎承認六 専決処分事項の報告(西桂町税条例の一部改正)

〔発議〕 二件

- ◎発議三 宗教法人オウム真理教の解散請求・施設の完全撤去及び治安維持の強化に関する意見書の提出
- ◎発議四 水力発電施設周辺地域交付金の交付期間の延長を求める意見書の提出

総務常任委員会
建設文教常任委員会
連合審査会

工事請負契約の締結
(健康管理センター建設主体工事)

入札の結果、東急建設株式

式会社甲府営業所が落札し、契約金額は消費税を含む二億二千六〇万円である。

委員質疑

今回の入札指名選定に当たり、参加業者の格付けはどうなっているのか。

町答弁

今回の入札には十一社参加したが、すべて経営審査百一点以上のAランク業者である。

委員質疑

県では、大規模な工事の場合七百点前後をAランクとしている。またもに入札すれば、県外大手企業が落札するのは明らかである。適正なる競争をさせるには、県内の百点前後の企業と七百点程度の企業をジョイントさせて、県外大手と競

わせる必要があったのでは。

町答弁

ジョイント発注は五億円以上が望ましいとの県の指導もあり、今回の健康管理センター建設関係予算の総額は四億円程度のため、本体、電気、機械と分離発注により入札した。

委員質疑

東急建設直轄により建設を行うのか。

町答弁

工事施工に関しては関東支社の中に建築部門があり、監督については技術者を二名、事務職一名を常駐させ、各種工事に直接契約をして工事を施工する。

安全管理及び施工技術

管理の徹底を

委員質疑

工事施行技術管理に際しては、月間・週間工程表の

提出、また他産業に比べて事故の多い建設工事の安全管理のため、安全施工サイクル表の整備、工程表への安全対策の指導、各工事単位の安全管理者の設置、専任安全管理者の常駐は行うのか。

町答弁

月間・週間工程表とも提出させる。工事の安全管理際しては法令に基づき工事

平成七年度一般会計補正予算(第一号)

歳入歳出それぞれ三五八

万三千円を増額し、歳入歳出の総額を二〇億四千九三六万円とするものである。

情報収集・伝達等の強化

委員質疑

火事等非常時に消防団が緊急出動する場合、消防無線の受令機がなければどうしても出遅れてしまう。消防団の受令機購入はどうなっているのか。

町答弁

当初予算にて各分団へ受

の安全には十分配慮し、工程表に明記し指導する。有事の際の連絡表の表示、安全施工サイクル表に基づく東急建設の安全パトロールの実施、安全管理者の設置及び、専任安全管理者を常駐させる。

工事施工管理については

設計管理者、施工業者、現場担当者の三者による工程会議を毎週行う。

令機四台程度を配備し、今後逐次購入し、最終的に班長クラスまで行き渡るようにする。今回は九月に予定されている区長による情報

収集訓練に間に合うよう、町防災無線機を購入する。

委員指摘

過去、消防団が誤った場所へ出動してしまったり、出遅れてしまったケース等が見受けられる。このようなことのないよう、情報収集・伝達等の強化に取り組んでいただきたい。

六月定例会日程

5日	議会運営委員会	(付託議案審議)
12日	本会議開会	町長所信表明、提案理由一括説明(同意三、承認五・六、議案十六(二十一))
16日	本会議再開	付託議案総務委員長報告(同意三、承認五・六、議案十六(二十一))
13日	上九一色村オウム真理教施設現地調査	閉会中の委員会継続調査議決
14日	連合審査会	本会議閉会
5日	議案委員会付託	本会議散会
12日	連合審査会	連合審査会
13日	建設文教委員会(事務調査)	建設文教委員会
14日	総務委員会(発議案件審議)	総務委員会
15日	議案委員会(付託議案審議)	議案委員会
16日	議案委員会(議案三・四)	議案委員会
17日	議案委員会(議案三・四)	議案委員会
18日	議案委員会(議案三・四)	議案委員会
19日	議案委員会(議案三・四)	議案委員会
20日	議案委員会(議案三・四)	議案委員会
21日	議案委員会(議案三・四)	議案委員会
22日	議案委員会(議案三・四)	議案委員会
23日	議案委員会(議案三・四)	議案委員会
24日	議案委員会(議案三・四)	議案委員会
25日	議案委員会(議案三・四)	議案委員会
26日	議案委員会(議案三・四)	議案委員会
27日	議案委員会(議案三・四)	議案委員会
28日	議案委員会(議案三・四)	議案委員会
29日	議案委員会(議案三・四)	議案委員会
30日	議案委員会(議案三・四)	議案委員会

議会用語三辞典

「意見書提出」とは?

地方議会は地方自治法第九十九条第二項の規定により、地方の公益に関する事柄について、関係行政庁に意見書の提出ができる。意見書を受理した行政庁

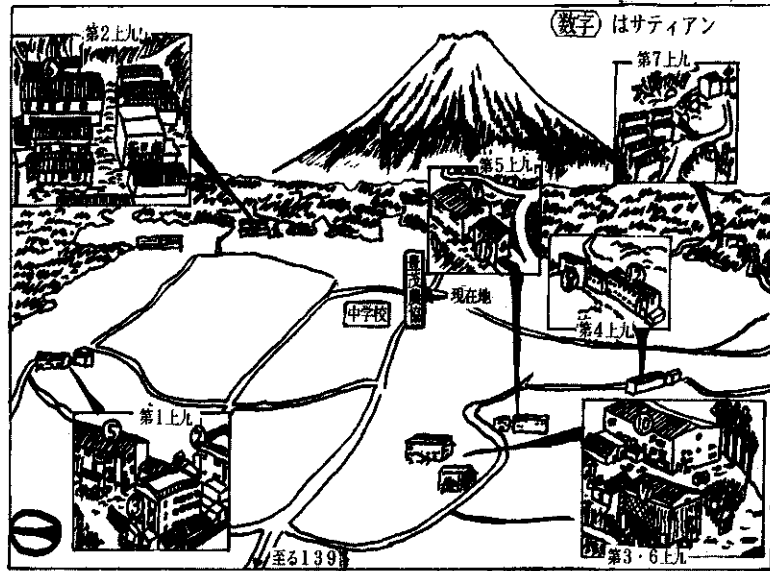
はこれに対し回答したり、そのとおり処置する義務は法律上はないが、誠意をもって対応する責任を有する。

意見書の原案は本来、住民が議員を通じて地域独自の問題を目撃的に持ち上げるものであるが、最近では政府等に対する政策提言に関するものが多くなっている。

の出た今が危ない!



オウム真理教施設全景(山梨県・上九一色村)



牛田 議長

本日は西桂町議会の現地調査の場を設けていただきありがとうございます。

同じ富士五湖行政区区域の町として、何か支援することはないか、六月定例会に上程されたオウム真理教解散の意見書を心の通う議決としたいと思います。



志村 企画観光課長

教団施設の進出状況

上九一色村の静岡県側に位置する富士ヶ嶺地区に、オウム真理教施設は点在している。(本日の会場である豊茂農協を取り囲むように点在している。)

教団施設は第一上九が最初で、平成元年に教祖が取



酪農の村、道をふさぐ牛

得し、ここに第二、三、五サティアンが建設された。

地元では第二上九の第六サティアンに建築された診療所の建築確認申請以後、反対の立場を取った。県では建物が図面上基準通りであったので、許可を下ろした。

現在、当村のオウム信者は一人も住民登録されていない。また当村の信者数を教団は把握していない。

信者の社会復帰を

県を通じ国に対し信者を郷里に帰すため、また社会復帰のため、就職の斡旋等、ケア対策をしてくれるよう要請するとともに、既存の建物全て撤去することをお願いし、当面の富士ヶ嶺地区の百人体制による警備の強化を警視庁にお願いした。また観光イメージの回復を県にお願いした。



江川 富士ヶ嶺区長

排他的な集団オウム真理教

教団とのトラブルは、平成元年十一月に、第一上九にいきなり教団がユニボを持ち込み、土地をかき回した事から始まった。地元民が見に行けば、大人数で取り囲んで「何しにきた。人の土地に入るな。」と文句を言う。およそ地元にはなじまない集団が入ったと言

まることができなかったのかくやまれる。危機は続いている。警備の強化を

この地にはまだ三・四百人信者がいる。地元で心配しているのが、幹部が逮捕され教団の統制が取れない事である。何が起るか分からない。オウム教の信者が無くなるまで山梨県警総力を挙げて警備していただきたい。この地を訪れた皆さん、この危機状況をお知らせしていただきたい。



江野沢 豊茂農協組合長

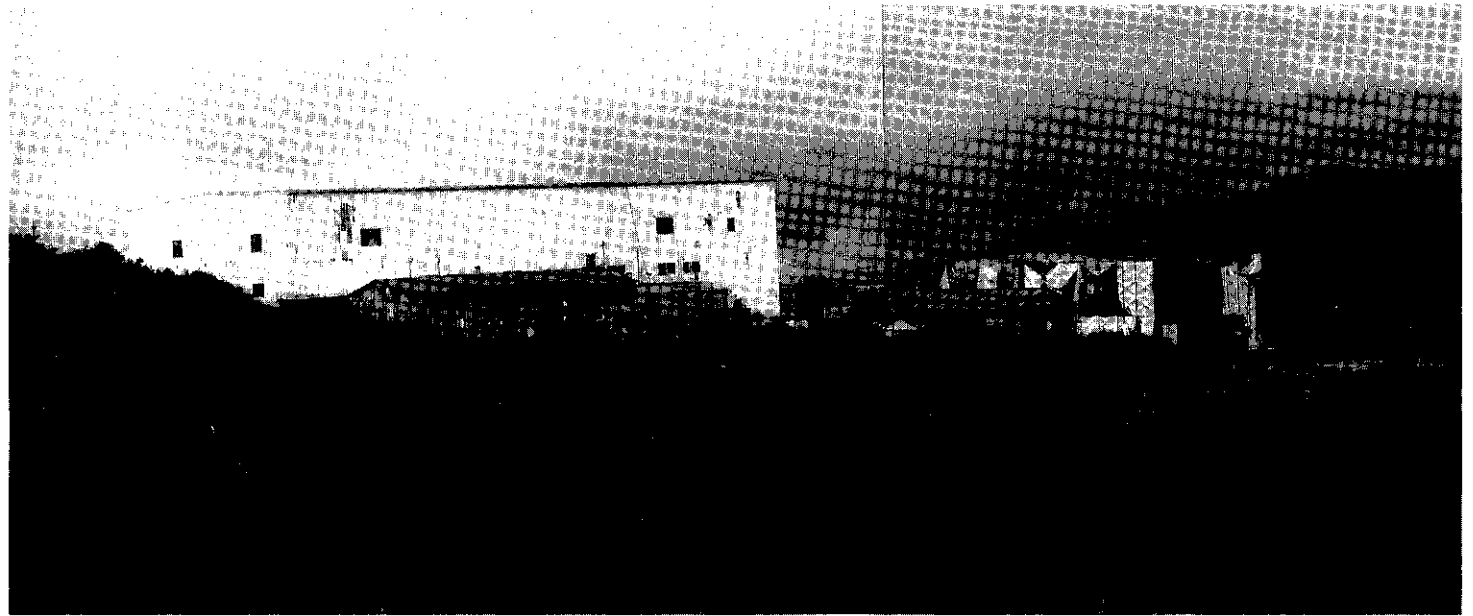
オウムよ義務を果たせ

一緒に住んでいる以上お互い権利と義務を果たさなければいけないと思うのだが、オウムは権利ばかり主張して義務を果たさない。例えば村や県が道路を舗装してくれる。彼らは平気でユニボやパワーショベルを



6月13日実施 オウム教団施設現地調査

オウム教幹部逮捕者



左：第10サティアン、右：第7サティアン（第3・第6上九）

道路の上以降ろして作業をするので、舗装がだめになる。それを村が注意に行くと、「教団がやったのではない。何処に証拠があるのか。」と平気で主張する。村民の多くが見ているにもかかわらずです。またカーブの所にある教団建物の前に車をずうっと止めておく。通れないですよ。あげくに信者の運転する車が事故を起こすことも多い。もっとも彼らは二十四時間働きずめだから、疲れて事

起こすのかもしれない。村で事故を起こすのはほとんどオウムの人間である。静かだった村が大騒ぎ、酪農に被害も
三月以降報道陣がわっと押しかけてきたために、静かな村がヘリコプター、報道車により騒がしくなった。このため神経質な牛の乳の出が悪くなった。さらにやじ馬などに空き缶・ビンを牧草地に捨てられ、その破片を牛が食べて死ぬ被害が出た。



左：第2サティアン、右：第5サティアン（第1上九）

年	オウム進出経過と対応
元年	第一上九オウム取得
2年	同地施設建設の夜間騒音、照明被害多発 農振法違反、オウム違反農地より撤退
3年	四十九人の信者の転入届不受理 富士ヶ嶺地区オウム 教対策委員会結成
4年	第二上九の施設完成 同地に教団施設建設 同地への進入路（農道）の境界問題発生
5年	二十七人の信者の転入届、居住地確認の後、転入届受理
6年	第三上九オウム取得 第四・五上九オウム取得 第三・四・五上九の施設完成
6年	第六・七上九オウム取得 第四・五の一部・六・七上九の施設完成 二十七人の信者あいついで転出する

意見書を可決しました。

平成7年6月定例会

宗教法人オウム真理教の解散請求・施設の完全撤去及び治安維持の強化に関する意見書（要約）

宗教法人オウム真理教に関する一連の事件は、その解明に向け、連日にわたり、本県の上九一色村及び富沢町に所在する施設をはじめとする強制捜査が進められ、サリン製造・使用の疑いや劇物の貯蔵、拉致・監禁、誘拐、盗聴、武器製造の疑いなど、著しく公共の福祉を害する行為が明らかにされつつあり、先般、同教団の教祖も殺人及び殺人未遂容疑で起訴されたところである。

これらのことから同教団は、宗教法人法第81条の規定に該当するものと考えられる。

よって貴職におかれては、関係機関と早急に協議し、当該宗教法人の早期解散、施設の完全撤去及び治安維持の強化に向け、積極的な取り組みをされるよう強く要請する。

平成7年6月16日

西桂町議会

議長 牛田 茂

提出先：内閣総理大臣、法務大臣、文部大臣、
国家公安委員会委員長、東京都知事

水力発電施設周辺地域交付金の交付期間の延長を求める意見書（要約）

電源開発促進対策特別会計（電源立地勘定）に依拠する水力発電周辺地域交付金（水力交付金）の交付期間を全面的に延長し、所要の財源措置を継続すること。

(1)水力発電の立地に当たって、地元住民の理解と協力を得るための社会資本の整備が必要不可欠である。

市町村の振興をはかり、地域と発電所との共生を実現するために水力交付金は必要不可欠である。

(2)水力発電は、わが国のエネルギー・セキュリティ確保の上から極めて重要である。

エネルギーの安定的供給は一国の基幹的な政策の一つである。現行の水力発電供給実績（11.7%）程度は国民生活に最低限必要なエネルギー量として国産の水力で確保し、次の世代の人々のために将来的には開発の加速化をはかるべきである。

平成7年6月16日

西桂町議会

議長 牛田 茂

提出先：通商産業大臣、大蔵大臣、自治大臣

9日	国民健康保険運営協議会	26日	農業委員会
8日	市町村議会議長会議	25日	行政視察来町
8日	町民ゴルフ大会	21日	七月臨時議会
7日	議長来庁	19日	月例出納検査
7日	富士吉田市議会正副議長来庁	17日	議会運営委員会
5日	議会運営委員会	17日	商工会駅前バザール
4日	町民球技大会	16日	消防団分団対抗ソフトボール
1日	地震防災訓練 (非常参集訓練)	15日	大月市葬
31日	西桂町議会研修	15日	ほたるまつり
30日	農業委員会	13日	政視察来町
30日	県議会議長会総会	13日	長崎県愛野町議会行政視察来町
25日	西桂町消防委員会	3日	健康管理センター建設安全祈願祭
24日	西桂町消防委員会	2日	南都留郡体育祭
23日	支部総会	2日	南都留郡体育祭
23日	東部青色申告会西桂支部総会	28日	学校給食運営委員会
21日	山梨県スポレク祭	26日	書付与式
19日	例月出納検査	19日	月例出納検査
17日	商工会総会	16日	6月定例議会最終日
14日	三ツ峠歩け歩け運動	14日	6月定例連合審査会
12日	郡議会議長会総会	14日	6月定例連合審査会
12日	南都留郡体育祭	12日	6月定例議会初日



残暑お見舞
申し上げます。

過日オーム真理教の調査に行ってきた。役場課長、区長、農協組合長から話を伺う中で、オーム施設に囲まれている住民の不安、苦しみを肌で感じた。オーム施設の撤去、信者が居なくなるまで警察の常駐を望んでいた三氏の真剣な言葉が、印象に残っている。滝口

暑い。猫が涼しい場所を探して家の中を移動する。犬は木陰に穴を掘りすっぽり収まり顔を出している。暑さが続くと健康にも悪影響を及ぼす。外出時は帽子を被り水分塩分を補給することが予防の柱。暑さをはね返す心構えを持って頑張り。秋はすぐそこ。 渡辺

編集委員長 高尾 嘉一
副委員長 滝口 憲一
委員 渡辺英一郎
委員 勝保 隆幸
委員 小林 隆芳